

(2013年5月20日)

～ 人を豊かに、地球を美しく ～

貴金属・環境・食品分野のソリューション提供企業

松田産業株式会社

第64期

2013年3月期 決算説明会



— お問い合わせ先 —

取締役IR部長 田代芳孝

TEL: (03)5381-0728

FAX: (03)3349-0867

<http://www.matsuda-sangyo.co.jp/>

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであります。将来の業績は、経営環境の変化等に伴い、目標と異なる可能性があることにご留意ください。

決算概要と今後の事業展開

2013年3月期(連結)決算概要

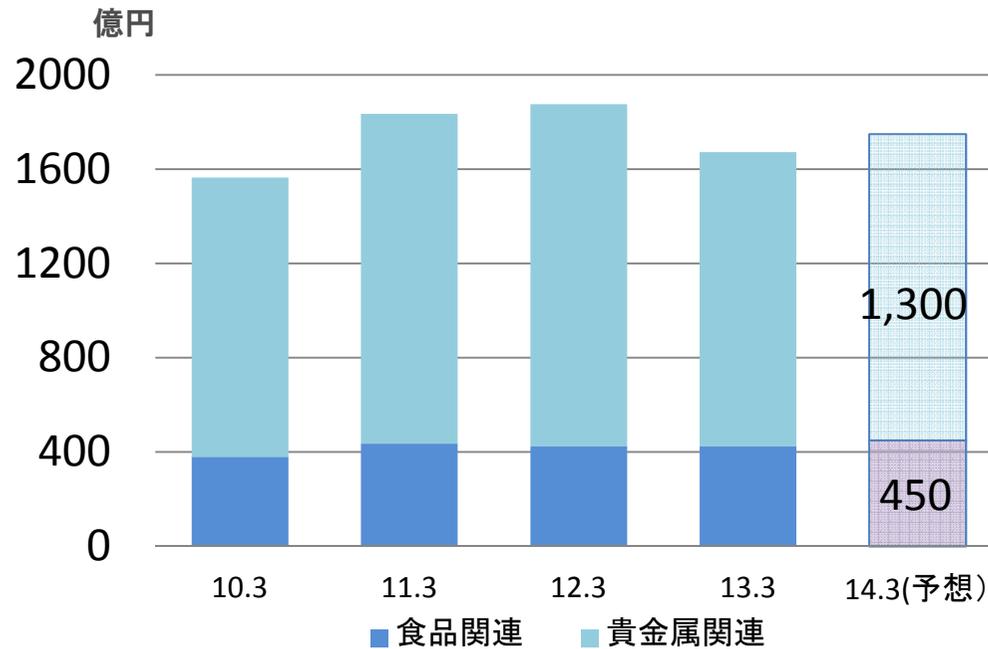
単位:百万円

		12.3期	13.3期	増減	%
売上高	貴金属関連	145,268	124,931	▲ 20,337	▲14.0%
	食品関連	42,337	42,332	▲ 5	▲0.0%
	合計	187,606	167,263	▲ 20,343	▲10.8%
営業利益	貴金属関連	5,700	5,040	▲ 660	▲11.6%
	食品関連	1,137	528	▲ 609	▲53.6%
	合計	6,837	5,568	▲ 1,269	▲18.6%
経常利益		7,028	6,085	▲ 943	▲13.4%
当期純利益		4,206	4,008	▲ 198	▲4.7%
1株当り当期純利益(円)		150.81	146.51	▲ 4	▲2.9%

■**貴金属関連事業:** 貴金属原料回収の落ち込みによる地金販売の減少

■**食品関連事業:** 一部商品の市況悪化の影響による営業利益の減少

連結決算の推移と2014年3月期見通し



14.3期 売上高 (対 13.3期比)

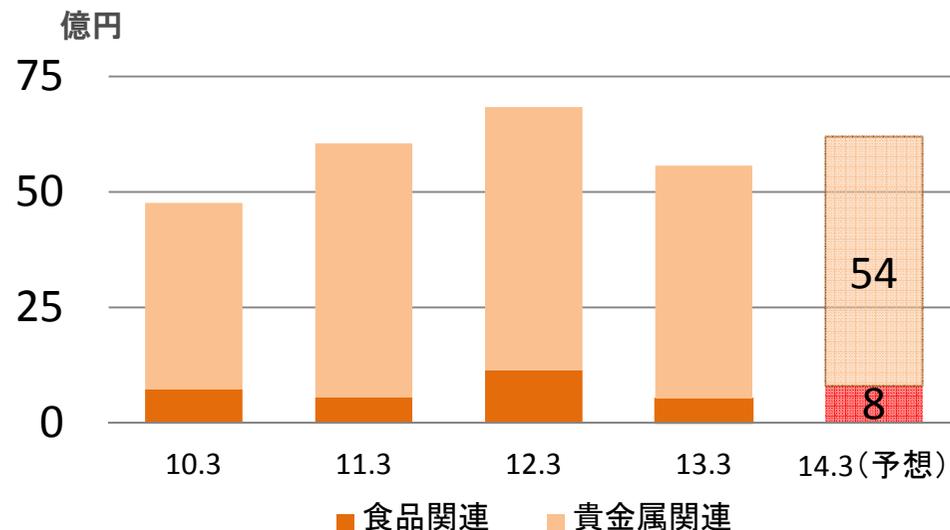
1,750億円 (+77億円 +4.6%)

貴金属関連事業

1,300億円 (+50億円 +4.1%)

食品関連事業

450億円 (+26億円 +6.3%)



14.3期 営業利益 (対 13.3期比)

62億円 (+6.3億円 +11.3%)

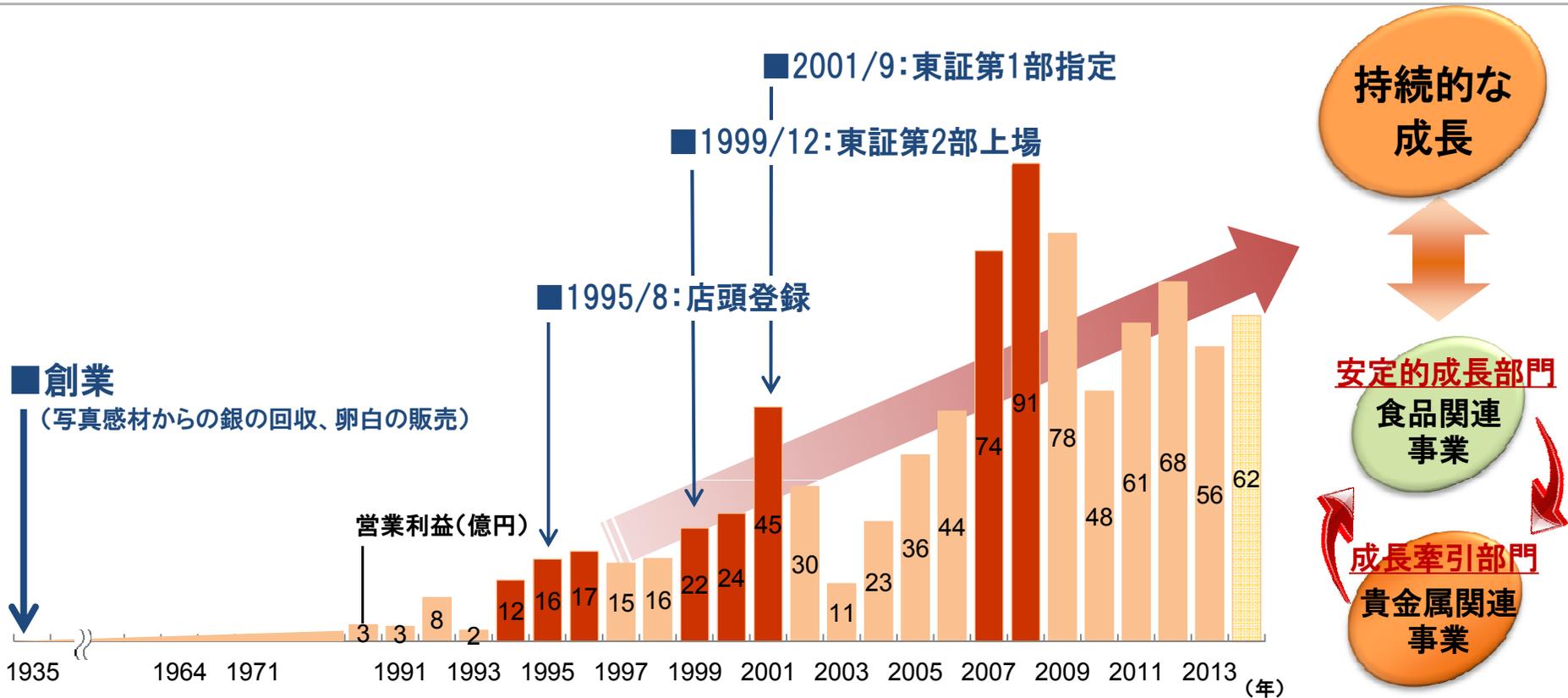
貴金属関連事業

54億円 (+3.6億円 +7.1%)

食品関連事業

8億円 (+2.7億円 +51.5%)

成長の軌跡



(注)営業利益は表示各年来の決算期のもの。
 (例:2012年⇒2012年3月期)。
 1998年3月期以前は単独ベース。
 1992年までは12月決算、1993年以降は3月決算。

持続的な成長



マレーシア工場



環境事業の大阪ヤード
(大阪市)



JPCA 展示会出展

貴金属関連事業

海外拠点の強化

東アジアでの
販売・回収網の充実

国内拠点の整備

入間地区設備更新・
環境事業の強化

製品・技術の開発

リサイクル・製造技術の向上
新商品の開発

食品関連事業

食材調達力の強化
販売先拡大

産地開拓
海外拠点強化

貴金属関連事業の展開 I <ビジネスモデル>

貴金属含有スペックアウト品等から高い回収率で貴金属を回収し、
貴金属地金や貴金属化成品等を製造することで、資源リサイクルに貢献します。

半導体・電子部品業界



貴金属スクラップ

回収



加工/販売



回収

廃酸・廃アルカリなど

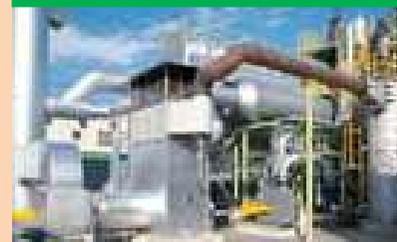
松田産業株式会社

生産本部

分析 / 前処理 / 製錬 / 精製



無害化中間処理



販売



貴金属関連事業の展開Ⅱ <東アジア戦略>



タイ現地法人

タイ チョンブリ営業所

ベトナム 駐在員事務所

台湾支店

中国(蘇州)現地法人

フィリピン現地法人

マレーシア現地法人

シンガポール現地法人

貴金属関連事業の展開Ⅲ

<パラジウム被覆 銅ボンディング・ワイヤ (EX1)>

開発・製造

関連会社
日鉄住金マイクロメタル

※日鉄住金マイクロメタルは新日鐵住金(株)の100%子会社の新日鐵住金マテリアルズ(株)70%と松田産業(株)30%の合弁会社



NMCフィリピン

日鉄住金マイクロメタルのフィリピン法人

仕入



販売

EX1

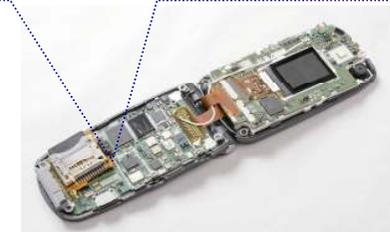
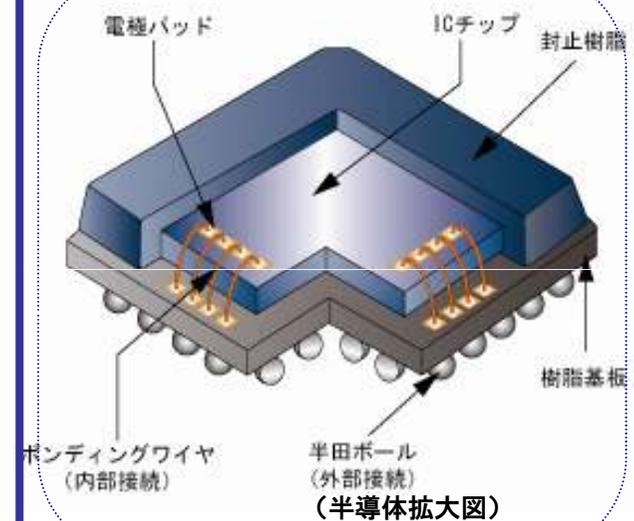
金ボンディングワイヤ



マイクロボール



半導体・電子部品業界



＜貴金属化成品の新商品開発と回収事業＞

高品質な貴金属化成品の供給と資源のリサイクルで
エレクトロニクス業界の発展に貢献します



松田産業株式会社



半導体・電子部品業界
めっき業界



貴金属化成品の
販売

電解式等の回収装置
による貴金属回収



食品関連事業の展開 I <ビジネスモデル>

取扱商品

水産品



畜産品



農産品



商品仕入

品質管理

技術指導

商品仕入



MATSUDA



品質保証室



食材流通

商品販売

品質保証

食材提案
物流サービス

お客様

練り製品
メーカー

ハム・
ソーセージ
メーカー

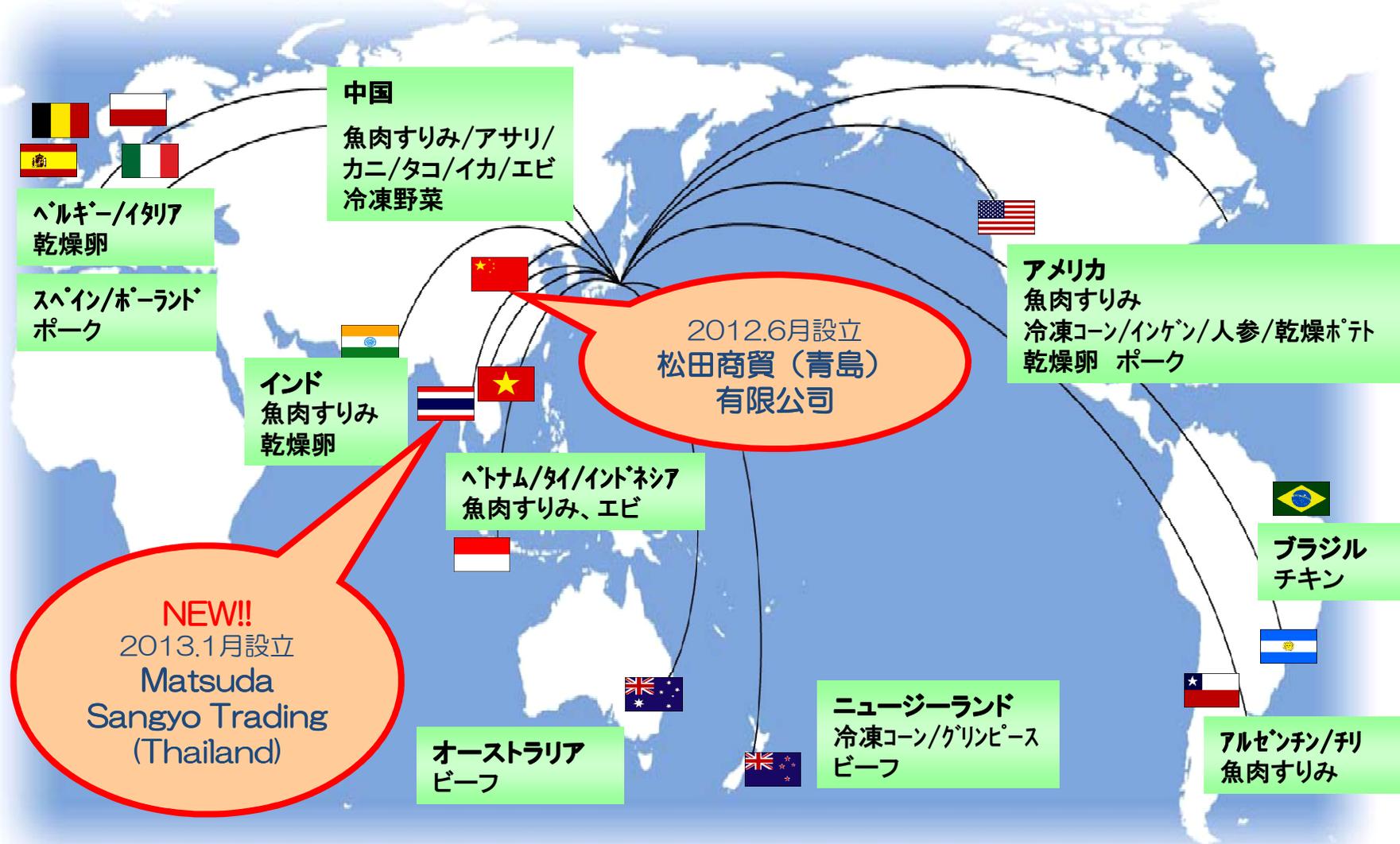
冷凍食品
メーカー

製菓・
製パン
メーカー

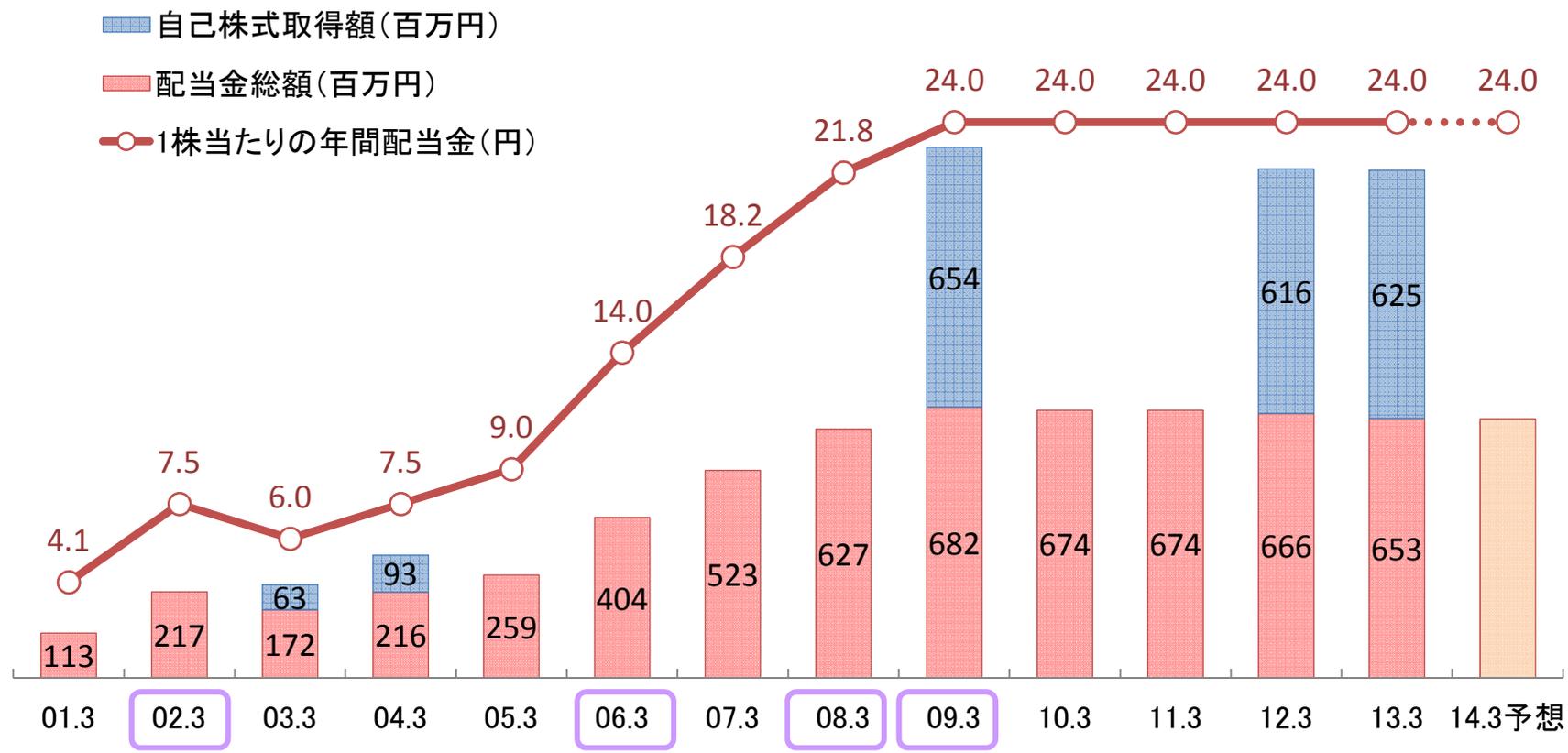
外食・中食
業界

食品関連事業の展開Ⅱ <海外ネットワーク>

世界各国の産地から、顧客の求める品質・価格の商品を調達します



内部留保とのバランスを考慮した株主への利益還元 安定配当の継続



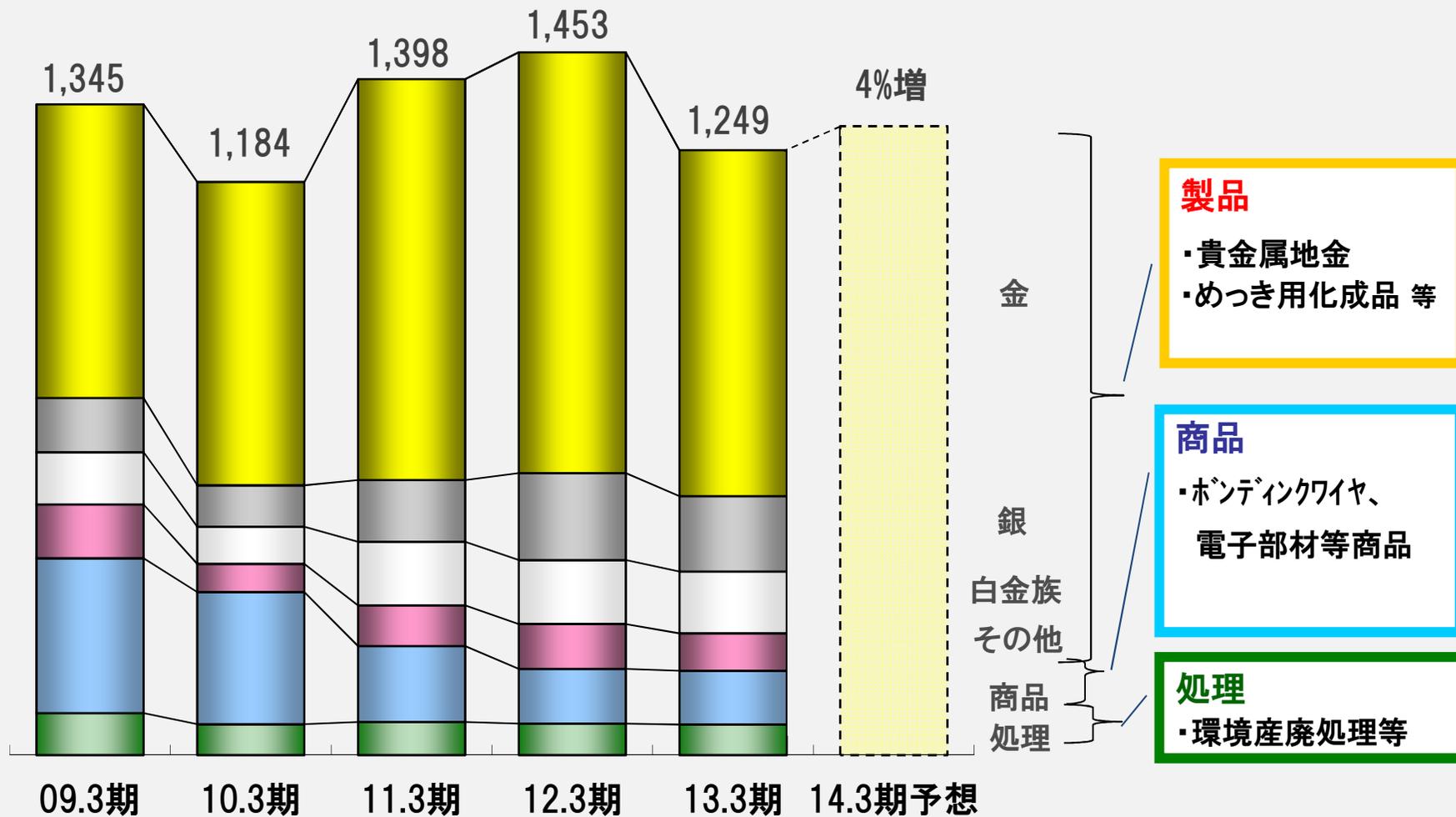
株式分割 (無償)	1:2	1:1.1	1:1.1	1:1.1
--------------	-----	-------	-------	-------

(注)1株当たりの年間配当金は、株式分割の影響を補正しています。

2013年3月期決算と2014年3月期見通しについて

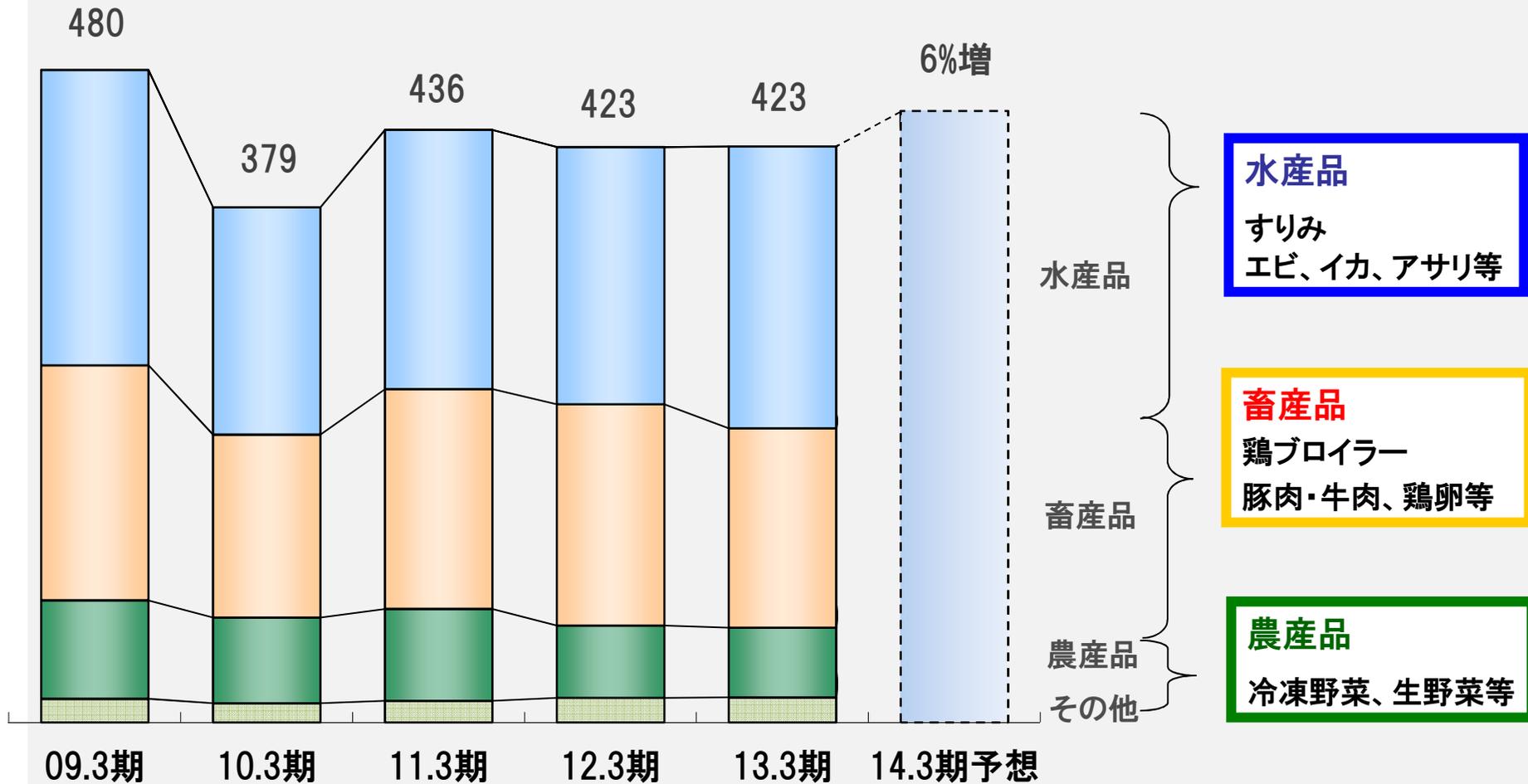
品目別売上高 <貴金属関連事業>

単位: 億円



品目別売上高 <食品関連事業>

単位：億円



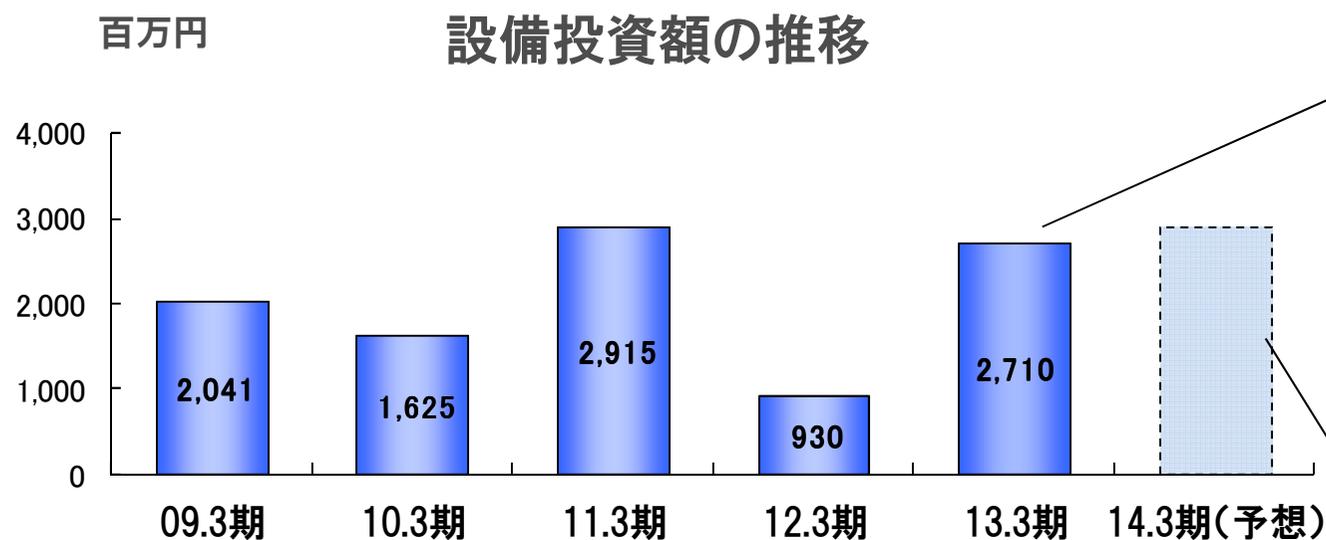
2014年3月期セグメント別業績見通し

連結業績 予想

単位:百万円

		13.3期		14.3期 予想		増減
		上期	通期	上期	通期	
売上高	貴金属関連	60,537	124,931	64,000	130,000	5,069
	食品関連	20,667	42,332	22,000	45,000	2,668
	合計	81,204	167,263	86,000	175,000	7,737
営業利益	貴金属関連	1,530	5,040	2,600	5,400	360
	食品関連	278	528	400	800	272
	合計	1,808	5,568	3,000	6,200	632
経常利益		2,006	6,085	3,150	6,500	415
当期純利益		1,332	4,008	2,020	4,140	132
1株当り当期純利益(円)		48.44	146.51	73.83	151.33	4.82
1株当たり配当金(円)		12	24	12	24	

設備投資の状況



主な設備投資実績

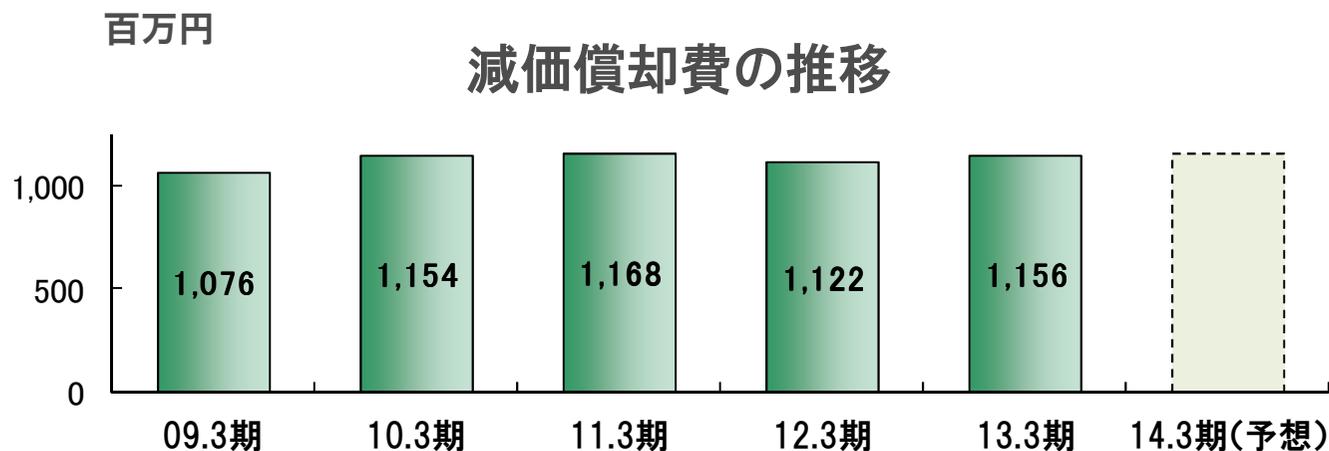
13.3期(実績)

製錬・環境処理設備等	660
海外拠点	313
新製錬設備	1,737

主な設備投資予定

14.3期(予想)

製錬・環境処理設備等	900
新製錬設備	1,000
その他	1,000



(ご参考)貴金属相場の推移

